

各位

積水化成品工業株式会社

## 中期経営計画 *Make Innovations 60* の策定について

当社グループは、2016年度から2018年度までの中期経営計画 *Make Innovations 60* を策定しましたので、その概要をお知らせします。

### 1. *Make Innovations 60* の位置づけ

当社グループは、2009年10月1日に創立100周年（2059年）に向けさらに発展していくため、「積水化成品グループ100年ビジョン」を策定しました。

昨年10月に策定から6年経過し、その間の事業環境の変化等を検証し一部改訂しましたが、引き続き「グローバルに顧客から信頼されるプラスチック・ソリューション・カンパニー」を目指してまいります。

前中期経営計画 *ENS 2000-Challenge* では、収益目標は原材料価格の下落に対応して柔軟な価格政策をとったことなどにより、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益とも目標を達成しました。しかし、連結売上高は、事業環境の変化に対応しきれず、目標1,200億円に対し、未達成に終わりました。

2016年度からは、*ENS 2000-Challenge* の反省を踏まえ、事業構造変革を実施する期間と位置づけ、3カ年中期経営計画 *Make Innovations 60* を推進してまいります。

### 2. *Make Innovations 60* のコンセプト

*Make Innovations 60* では、グループ社員全員で意識・行動・仕組みを変革し、創立60周年（2019年）に向け、ビジネスモデルを変革していきます。

本中期経営計画では、着実な売上拡大を進め収益体質の強化を図ってまいります。営業・開発に経営資源を集中的に投入し、前中期経営計画より進めてきた「ソリューション提案型」ビジネスをさらに進化させ、新規市場の開拓・営業スタイルの革新を実行し、事業領域の拡大・顧客数を増大させ事業ポートフォリオを変革していきます。特に、グローバルでは各国生産拠点を有効に活用するとともに、機動的な人材配置を実践し、グローバルでの情報共有によりビジネスチャンスを拡大します。

開発推進体制を革新することに加え、積極的な開発投資を実行し、新製品・新事業の事業化推進スピードをさらに加速するとともに、M&Aや事業提携を活用し、事業領域の強化・拡大に取り組めます。

また、収益構造をより強化するために生産・物流変革ならびに省エネルギー活動によりコスト削減を推進してまいります。

これらの施策を推進するにあたり、グローバルでの人材育成をさらに強化してまいります。

### 3. **Make Innovations 60**の重点施策

#### (1) 事業ポートフォリオの変革

- ・「工業分野」を中心に経営資源を集中的に投入し、新製品の拡販を図ると共に「生活分野」においても事業領域、顧客拡大を推進する。
- ・成長が見込まれる高利益率商材を戦略商材と定義し、拡販を図る。
- ・M&Aや事業提携も活用した事業領域の拡大に取り組む。

【工業分野売上比率：2015年度 36%→2018年度目標 50%】

【戦略商材売上比率：2015年度 5%→2018年度目標 20%】

#### (2) 開発推進体制の変革

- ・新製品、新事業の研究開発・生産技術・営業活動に関わる業務を担当する「事業化推進センター」の新設により、開発のスピードアップに取り組む。
- ・次世代の技術開発テーマを設定し、開発投資を積極的に実行する。

#### (3) ビジネスモデル変革のスピードアップ

- ・グローバルでの人材配置を機動的に実施し、家電・情報通信や自動車関連事業拡大のスピードアップを図ると共に現地ローカル化を加速する。
- ・成形加工拠点拡充に加え、営業手法の変革により収益拡大をスピードアップする。

【国外売上比率：2015年度 15%→2018年度目標 25%】

#### (4) 高利益体質の構築に向けた競争力強化

- ・自社倉庫の拡充、重点グループ会社の物流費革新【目標 20%以上削減】により、販売直接費の削減に取り組む。
- ・生産性向上活動ならびに省エネルギー活動をグローバルに広め、コストダウンを実行する。

#### (5) 要員ポートフォリオ変革ならびに人材育成

- ・スタッフ部門のスリム化による営業・開発要員への人員シフトならびに新規採用により営業人員の増員を推進するとともに、開発営業力を強化する。
- ・グローバル幹部社員、次世代リーダーを早期に育成する。

【営業人員比率：2015年度 15%→2018年度目標 20%】

### 4. **Make Innovations 60**の収益目標

連結目標	2015年度実績	2016年度計画	2018年度計画	平均伸長率
売上高	1,016億円	1,030億円	1,240億円	7%
うち国外売上高 (国外売上高比率)	153億円 (15%)	175億円 (17%)	250億円 (20%)	18%
営業利益 (営業利益率)	51億円 (5.0%)	55億円 (5.3%)	77億円 (6.2%)	15%
経常利益	49億円	54億円	76億円	16%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (自己資本当期純利益率)	31億円 (5%)	33億円 (6%)	50億円 (8%)	17%

(億万円未満は四捨五入で表示しております)

以上

<お問合せ先>

積水化成工業株式会社 総務グループ (広報)

TEL: 06-6365-3014 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp